

戦略研究28 戦略研究の教訓

The Journal of Strategic Studies

ISBN978-4-8295-0810-7

戦略研究学会 編集 本体 2,500円

軍事・政治・外交・経営・環境など、広範な角度から「戦略」の本質を研究する
唯一の学会の機関誌最新号

論文

- ◇岩上隆安（陸上自衛隊教育訓練研究本部）
国際平和協力における民心獲得部隊の活用 ——現地住民の主体的な行動引き出し策としての考察
- ◇布施 哲（テレビ朝日ワシントン支局長）
米国による対中制裁関税発動の背景 ——オバマ政権期における「経済諜報型」サイバー攻撃を中心に
- ◇山田敏之（大東文化大学経営学部教授）
IoTイノベーションの創造と個人レベルの両利き戦略

事例研究

- ◇河上康博（元防衛大学校防衛学教育学群教授）
米海軍における対機雷戦能力開発の現状と問題点

書評論文

- ◇高木耕一郎（防衛省統合幕僚監部運用部運用第1課）
ソーシャルメディアの兵器化と「バトル・オブ・ナラティブ」
——P. W. シンガー、エマーソン、T. ブルッキングス著『いいね！戦争 - 兵器化するソーシャルメディア』を手がかりとして
- ◇伊藤隆太（慶應義塾大学法学部講師(非常勤)）
安全保障論再考——リアリズムとリベラリズムの相克
宮岡勲『入門講義 安全保障論』
- ◇関根大助（日本安全保障戦略研究所研究員）
海戦史における俯瞰する観点の必要性
——ジェレミー・ブラック著『海戦の世界史：技術・資源・地政学からみる戦争と戦略』
- ◇岡本 至（文京学院大学外国語学部教授）
古典を道標として歴史を鑑みる意義
西田陽一・杉之尾宜生『失敗の本質』と戦略思想：孫子・クラウゼヴィッツで読み解く日本軍の敗因』

書評

- エリノア・スローン著 奥山真司・平山茂敏訳『現代の軍事戦略入門 増補新版』（伊藤 剛）
- ジェームズ・ホームズ著 平山茂敏訳『海洋戦略入門——平時・戦時・グレーゾーン戦略』（矢吹 啓）
- ベアトリス・ホイザー著 奥山真司・中谷寛士訳『クラウゼヴィッツの「正しい読み方」』（伊藤 剛）
- 玉木寛輝著『昭和期政軍関係の模索と総力戦構想——戦前・戦中の陸海軍・知識人の葛藤』（藤村和巳）
- 加藤博章著『自衛隊海外派遣の起源』（本多倫彬）

研究書・寄贈図書紹介

高沢修一著『韓国財閥のファミリービジネス』（清水さゆり）

故・半藤一利先生の学会創設時の理事御就任を想起して（杉之尾宜生）

3月下旬 発売です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
戦略研究28 戦略研究の教訓		
3月新刊	本体 2,500円	部